

農地法第3条の3の規定による届出書

記載例

届出書の提出日を記載してください。

令和〇〇年 4月 1日

下記農地（採草放牧地）について、農地法第3条の3の規定により届け出ます。

記

1. 権利を取得した者の氏名等	住所		氏名		国籍等	在留資格又は特別永住者	
	藤沢市朝日町1-1		藤沢 太郎		日本		
2. 届出に係る土地の所在等	藤沢市	大字	字(丁目)	地番	地目 登記簿 現況	地積(m <sup>2</sup> )	備考
		遠藤	打越	***-*	畑 畑	500	
		西俣野	北窪	**-*	田 畑	1,000	
		以下余白					
3. 今後の耕作予定	<input checked="" type="checkbox"/> 耕作中 ( <input checked="" type="checkbox"/> 自ら耕作 <input type="checkbox"/> 世帯員(親族)が管理 <input type="checkbox"/> 第三者へ貸付け ) <input type="checkbox"/> 休耕・不耕作						
4. 権利を取得した日	平成		〇〇年 9月 1日		相続の場合は被相続人の死亡日を記載してください。		
5. 権利を取得した事由	相続・その他( )						
6. 取得した権利の種類及び内容	所有権・その他( ) 内容: ( )						
7. 農業委員会によるあっせん等の希望の有無	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有( <input type="checkbox"/> 貸付けのみ希望 <input type="checkbox"/> 売却のみ希望 <input checked="" type="checkbox"/> 貸付け・売却を希望 ) ※「有」の場合、あっせんを希望する地番: 遠藤字打越***-*						

一番下の欄に「以下余白」と記載してください。

(記載要領)

- 本文には権利を取得した事由及び
- 法人である場合は、住所の主たれぞれ記載してください。
- 権利を取得した者が連名で届出を...  
また、記の1の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加してください。
- 記の2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 記の5の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 記の6の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権以外の場合は、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 記の7の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。なお、「有」の場合は、地番、地目、面積、希望の内容がインターネット上に掲載されますのでご了承願います。
- 国籍等は、住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)第30条の45に規定する国籍等(日本国籍の場合は、「日本」)を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国(内国法人の場合は、「日本」)を記載してください。

取得された農地について、農業委員会でのあっせんを希望される場合は「有」に○をしてください。なお、地番、地目、面積、希望の内容がインターネット上に掲載されますので、ご了承願います。